



2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月2日

上場会社名 株式会社ジョイフル本田 上場取引所 東
コード番号 3191 URL <https://www.joyfulhonda.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 平山 育夫
問合せ先責任者（役職名） 経営管理部部長兼広報・IR部部长（氏名） 久保 裕彦 (TEL) 029 (822) 2215
四半期報告書提出予定日 2024年2月2日 配当支払開始予定日 2024年3月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の業績（2023年6月21日～2023年12月20日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	63,332	1.8	5,527	△10.7	6,089	△9.0	4,180	△8.9
2023年6月期第2四半期	62,236	0.1	6,192	△0.4	6,692	0.5	4,589	△0.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	66.56	66.45
2023年6月期第2四半期	70.66	70.52

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	158,312	117,264	74.1
2023年6月期	160,927	119,329	74.2

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 117,264百万円 2023年6月期 119,329百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	23.00	—	23.00	46.00
2024年6月期	—	25.00	—	—	—
2024年6月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の業績予想（2023年6月21日～2024年6月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	134,000	8.6	10,300	△7.2	11,260	△8.0	7,800	△8.5	120.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年6月期2Q	68,584,671株	2023年6月期	68,584,671株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年6月期2Q	6,779,820株	2023年6月期	3,815,520株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年6月期2Q	62,807,979株	2023年6月期2Q	64,949,099株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、当社では、子会社の資産、売上高、損益、利益剰余金およびキャッシュ・フローその他の項目からみて、当企業集団の財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいものとして、四半期連結財務諸表は作成しておりません。